

東日本大震災被災の皆さんをともに支え合いましょう！

介護新時代の情報誌

[ベターケア]

# Better Care

52  
2011  
Spring  
春

【特集】

## 訪問介護の「生活援助」は 必要ですか

服部万里子 「立教大学教授」

因 利恵 「日本ホームヘルパー協会会長」

松下やえ子 「城西国際大学准教授」

栢沼洋介・坂下まるみ 「衣笠病院長瀬ケアセンター」



老いてからの住まいを考える 高齢者専用賃貸住宅 CSねっと

口腔ケアは家でも施設でも

永長周一郎 「東京都リハビリテーション病院歯科」

寒竹郁夫 「デンタルサポート株式会社代表取締役」

東日本大震災に思う

百人百色の介護

八王子市(東京都) 川崎市中原区(神奈川県) 伊丹市(兵庫県)

かも「い」は平仮名。そのことを徳一はぐるぐると考える。

さらに、さらに、考える。

「(公園に) わざわざ来ると家に帰る途中に立ち寄るのとでは、能動の度合いがまるで違う。残り少ない人生時間の中で、行くのと寄るのとでは優先順位(プライオリティ)のようなものがまるで違っているのである。」

「まあ、侮蔑的な視線には慣れている。老人は多かれ少なかれそうした眼差しに晒されて生きているのだ。」

「年寄りになって気づいたのだが、老人というのは若い者が考えている程年寄りではないのだ。そして、年寄りというのは若い者が考えている以上に老人なのである。」

「子供は各駅停車の普通列車に乗っているのだ。徳一は新幹線に乗っているのだ。……老人は動きが遅い。そう思うからズレるのだ。自分を基準にするべきなのである。徳一が遅くなっているのではない、周りが速くなっているのだ。」

人は——この本の場合は男が——どんなふうに「老人」「年をとること」を意識していくかを、覗き見することができる。ちょっと“おかしく”、ちょっと“せつなく”、ちょっと“まだるっこしく”、ちょっと“ふしぎ”な本である。

【問い合わせ】中央公論新社 ☎03-3563-1431



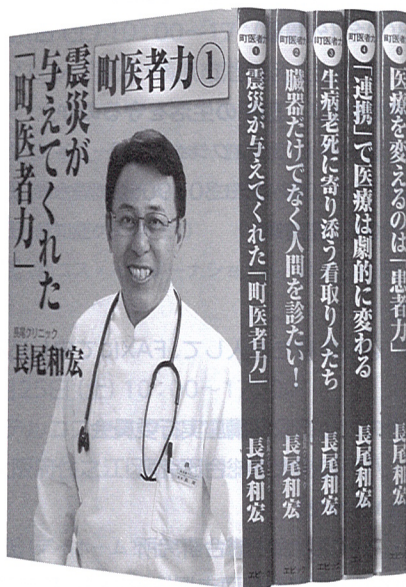
## ●Dr和の「町医者力」シリーズ第5弾

### 『町医者力⑤』

## 医療を変えるのは「患者力」

◆長尾和宏著／エピック

四六判／224ページ／1,429円(税別)



著者は長尾クリニック院長、医療法人社団裕和会理事長。1995年に兵庫県尼崎市で長尾クリニックを開業。総合内

科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、心療内科、放射線科の9つにわたる外来診療と在宅医療、人間ドックなどを約10人の医師で運営するクリニック。予防医療、専門・総合外来診療、在宅医療を、チームを組んで連続的に行っているクリニックは全国的にも珍しい。約400人の患者を自宅で看取ってきた。

「365日24時間活動するクリニック、地域に信頼される総合クリニック、そして現場からの情報を学術の場や医政に発信するクリニックでありたい」と語る長尾氏が、日々のブログをまとめたのが「町医者力」シリーズ。

①のタイトルは『震災が与えてくれた「町医者力」』——阪神・淡路大震災時、被災地の病院勤務医だった著者は、「個人の力は大きい、自分が動かなければダメだ」と痛感したという。「政治も、医療も、そして日本医師会もチェンジの時」「『総合病院』から『地域総合医』へ、『専門病院』と『地域総合医』の併診が医療を変える」と訴える。

②のタイトルは『臓器だけでなく人間を診たい!』——「どんな時代であっても、医療の本質は変わらないはず」「現場に真実が宿り、町医者力とは現場力」。その力で、この国の医療を良い方向へ向けることができればと希求している。

③のタイトルは『生老死に寄り添う看取り人たち』——町医者の24時間は生老死に寄り添う日々。「病院は死ぬ場所ではない。住み慣れた家で、家族に見守られながら安らかに迎えたいという人々の願いをかなえたい」。

④のタイトルは『「連携」で医療は劇的に変わる』——医療だけでなく介護分野のさまざま職種の人々の力が必要。「医療連携」から「医介連携」へ、連携が「医療再生」の基軸になると訴える。

そして⑤が本書。医療を変えることができるのは『患者力』であり、医者は患者のリクエストに応えいい仕事をこなす職人であり、『「町医者力シリーズ」で少しでも現場状況を知って頂き、読者のみなさま一人ひとりが『患者力』として声を上げて頂くことを心から期待しています』と締めくくっている。

いろんな患者さんが登場し、さまざまな病気が語られ、医者の本音もたくさん聞ける。「かかりつけ医」の大切さを知ったり、医療現場の苦勞を見たり、楽しみ方いろいろ。1冊でも読み応えあり。シリーズ5冊ぜんぶを読み通すことも思いのほかたやすい。長尾氏の文章の軽妙・洒落さによるものか。

【問い合わせ】エピック ☎078-241-7561